

この評価ソフトは、改正省エネ基準の経過措置が終わる2015年3月までの期間限定で使用できます。

# CASBEE 新築[簡易版]

# 評価結果

■ 使用評価マニュアル: CASBEE-新築(簡易版) 2010年補遺版 Ver.2 (BPI/BEI対応) | 使用評価ソフト: CASBEE-NCb\_2010bpi&be(v.2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)エキスポランド跡地複合施設	階数	地上2F
建設地	大阪府吹田市千里万博公園23-170	構造	S造
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	90人
気候区分	地域区分IV	年間使用時間	3,240時間/年
建物用途	集会所	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2015年10月 予定	評価の実施日	2014年6月1日
敷地面積	172,240 m <sup>2</sup>	作成者	株式会社 白水社 中島健義
建築面積	1,366 m <sup>2</sup>	確認日	2014年6月1日
延床面積	2,779 m <sup>2</sup>	確認者	株式会社 白水社 中島健義

外観パース等  
図を貼り付けるときは  
シートの保護を解除してください

### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 1.0** ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算  
①参照値 100%  
②建築物の取組み 24%  
③上記+②以外の 24%  
④上記+ 24%

(kg-CO<sub>2</sub>/年・m<sup>2</sup>)

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q 環境品質** Qのスコア = 2.8

#### Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.3

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.7

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.4

**LR 環境負荷低減性** LRのスコア = 3.2

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.1

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.8

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.7

### 3 設計上の配慮事項

総合	その他
子供向けアミューズメント施設として「利用者の利便性、安全性」を確保すると共に、「施設の総合環境の保全、施設運営の効率性」を目指した。	—
<b>Q1 室内環境</b> 開口部の遮音性能T-2以上を確保し、空気環境(シックハウス対策、給排気計画)を考慮した。	<b>Q3 室外環境(敷地内)</b> —
<b>Q2 サービス性能</b> 通信手段多様化、対象設備の浸水対策を考慮及び空間形状の自由度を確保した。	—
<b>LR1 エネルギー</b> —	<b>LR3 敷地外環境</b> —
<b>LR2 資源・マテリアル</b> —	—

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■ 「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■ 評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

# 大阪府建築物環境配慮評価システム

## 大阪府の重点評価(結果)

Osakafu-新築・既存2010V1.03

<b>【建物概要】</b>	建物名称	(仮称)エキスポランド跡地複合施設開発事業(Eb棟)		
	建設地	大阪府吹田市千里万博公園23-17の一部		
	用途/区分	集会所		
<b>【評価結果】</b>	CASBEE 総合評価			B+
	CO2削減			5
	省エネ対策			3
	みどり・ヒート アイランド対策			3
	エネルギー消費量の報告			報告しない

<b>【評価項目】</b>					
省エネルギー対策		① CO2削減			
		② 省エネ対策			
	項目	評価内容	スコア	評価	
① CO2削減		CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価		5.0	5
② 省 エ ネ 対 策	外皮性能	CASBEE「Q1-2. 1. 3」のスコアによる評価	建物全体 1.0 住戸・宿泊	3	
	建物の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価			
	自然エネルギーの利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価			
	設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価			
	効率的運用	CASBEE「LR1-4」のスコアによる評価			
	水資源保護	CASBEE「LR2-1」のスコアによる評価			
	エネルギー消費の実態把握に努める	エネルギー消費量の実績を3年間報告する。	報告する 報告しない		報告しない
みどり ヒートアイランド対策		③ みどり・ヒートアイランド対策			
	項目	評価内容	スコア	評価	
生物環境の保全と創出		CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価		3	
敷地内温熱環境の向上		CASBEE「Q3-3. 2」のスコアによる評価			
温熱環境悪化の改善		CASBEE「LR3-2. 2」のスコアによる評価			
<b>その他</b>					
先進的技術の導入	技術の名称	考慮事項			
特に配慮した事項					